



平成31年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月11日

上場会社名 株式会社 魚喜
コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大庭 美和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西山 武

TEL 0466-45-9282

四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	6,109	5.0	6		6		21	
30年2月期第2四半期	6,431	2.8	95		96		150	

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 27百万円 (%) 30年2月期第2四半期 155百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	8.32	
30年2月期第2四半期	59.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	2,446	308	12.6	120.65
30年2月期	2,369	336	14.2	131.59

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 308百万円 30年2月期 336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		0.00	0.00
31年2月期					
31年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	2.7	80		70		40		15.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	2,555,856 株	30年2月期	2,555,856 株
期末自己株式数	31年2月期2Q	2,172 株	30年2月期	2,061 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	2,553,742 株	30年2月期2Q	2,553,795 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間(平成30年 3 月 1 日から平成30年 8 月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用情勢の改善を背景に個人消費の持ち直しなどがあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方、経済の先行きにつきましては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界においては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに、節約志向・低価格志向がいまだに根強く続いております。他方、水産資源の枯渇や異常気象などによる漁獲量の減少に加えて、世界的規模の需要増により魚介類の仕入価格は依然として高止まり傾向にあります。この消費性向と仕入環境により当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような環境において、当社は収益改善を図るべく、商品開発をはじめとする新しい商品MDの導入や売場の改善による既存店の強化を実施するとともに、利益確保が見込める優良物件への新規出店(鮮魚 3 店舗)及び不採算店舗等の撤退(鮮魚 2 店舗)をいたしました。また、仕入効率化による原価率の低減、従業員 1 人当りの生産性向上のための要員見直し等を実施し、人件費及び諸経費の削減を積極的に推進いたしました。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間における当社の売上高は61億 9 百万円(前年同四半期比5.0%減)、売上総利益は25億24百万円(前年同四半期比3.9%減)、営業損失は 6 百万円(前年同四半期は95百万円の営業損失)、経常損失は 6 百万円(前年同四半期は96百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は21百万円(前年同四半期は 1 億50百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(鮮魚事業)

鮮魚事業の売上高は、54億28百万円(前年同四半期比5.7%減)となり、セグメント利益は、1 億81百万円(前年同四半期比29.3%増)となりました。

(飲食事業)

飲食事業の売上高は、4 億90百万円(前年同四半期比1.2%減)となり、セグメント利益は、34百万円(前年同四半期比76.0%増)となりました。

(不動産事業)

不動産事業の売上高は、2 億12百万円(前年同四半期比6.9%増)となり、セグメント利益は、21百万円(前年同四半期比24.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第 2 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ77百万円増加し、24億46百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ55百万円増加して14億66百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ22百万円増加して 9 億80百万円となりました。

(負債)

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ 1 億 5 百万円増加し、21億38百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ57百万円増加して14億86百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ47百万円増加して 6 億52百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、3 億 8 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成30年10月10日に第 2 四半期の連結業績予想は修正しましたが、業績予想との乖離幅が比較的少額であり、また、水産小売業界においては、例年、年末商戦の販売動向が大きく業績に影響を与えることから、平成30年 4 月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はありません。

今後、業績が見通せる状況になり次第お知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	611,863	631,343
売掛金	493,285	547,565
商品	135,757	155,296
貯蔵品	13,286	12,318
繰延税金資産	11	201
その他	157,642	120,198
流動資産合計	1,411,848	1,466,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	658,637	639,725
減価償却累計額	△502,527	△485,663
建物及び構築物(純額)	156,109	154,062
工具、器具及び備品	878,017	874,183
減価償却累計額	△689,174	△684,172
工具、器具及び備品(純額)	188,843	190,011
土地	389	389
リース資産	21,577	21,577
減価償却累計額	△16,986	△18,724
リース資産(純額)	4,590	2,853
有形固定資産合計	349,933	347,316
無形固定資産		
リース資産	157	107
その他	85,684	94,848
無形固定資産合計	85,841	94,956
投資その他の資産		
投資有価証券	105,185	95,804
敷金及び保証金	374,733	384,742
その他	41,591	57,239
投資その他の資産合計	521,510	537,787
固定資産合計	957,285	980,059
資産合計	2,369,133	2,446,982

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	424,168	531,010
短期借入金	300,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	253,700	289,669
リース債務	3,615	3,170
未払金	214,044	259,307
未払法人税等	49,047	26,592
賞与引当金	25,408	19,516
関係会社支援損失引当金	17,700	—
資産除去債務	155	76
その他	140,424	156,849
流動負債合計	1,428,265	1,486,192
固定負債		
長期借入金	461,000	498,181
リース債務	1,868	269
長期預り保証金	82,216	80,216
繰延税金負債	15,831	12,938
関係会社支援損失引当金	—	17,400
資産除去債務	43,181	43,308
負ののれん	727	363
固定負債合計	604,824	652,676
負債合計	2,033,089	2,138,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,664,115	△1,685,355
自己株式	△5,456	△5,634
株主資本合計	300,474	279,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,570	29,057
その他の包括利益累計額合計	35,570	29,057
純資産合計	336,044	308,113
負債純資産合計	2,369,133	2,446,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	6,431,444	6,109,307
売上原価	3,804,182	3,585,265
売上総利益	2,627,262	2,524,041
販売費及び一般管理費	2,722,424	2,530,263
営業損失(△)	△95,162	△6,221
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1,349	1,499
受取手数料	1,990	69
保険差益	—	2,639
負ののれん償却額	363	363
その他	1,158	1,160
営業外収益合計	4,864	5,735
営業外費用		
支払利息	5,884	4,642
リース解約損	—	1,693
その他	158	14
営業外費用合計	6,042	6,350
経常損失(△)	△96,341	△6,837
特別損失		
固定資産売却損	—	627
固定資産除却損	9,296	413
投資有価証券評価損	9,999	—
関係会社支援損失引当金繰入額	19,000	—
特別損失合計	38,296	1,041
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,637	△7,879
法人税、住民税及び事業税	16,023	13,575
法人税等調整額	24	△215
法人税等合計	16,047	13,360
四半期純損失(△)	△150,684	△21,239
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△150,684	△21,239

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純損失(△)	△150,684	△21,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,805	△6,513
その他の包括利益合計	△4,805	△6,513
四半期包括利益	△155,490	△27,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△155,490	△27,752
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成29年3月1日至平成29年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,759,329	496,414	175,700	6,431,444	—	6,431,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	22,798	22,798	△22,798	—
計	5,759,329	496,414	198,499	6,454,243	△22,798	6,431,444
セグメント利益	140,202	19,749	17,451	177,403	△272,566	△95,162

（注）1. セグメント利益の調整額△272,566千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△284,566千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成30年3月1日至平成30年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,428,931	490,643	189,732	6,109,307	—	6,109,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	22,471	22,471	△22,471	—
計	5,428,931	490,643	212,203	6,131,778	△22,471	6,109,307
セグメント利益	181,285	34,761	21,656	237,703	△243,925	△6,221

（注）1. セグメント利益の調整額△243,925千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△244,323千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。